



# いしかわ労福協

第 578 号 2016年3月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会  
 発行責任者 西田 満明  
 編集人 上野 貞彦  
 〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号  
 電話 (076) 231-1737  
 FAX (076) 231-1731  
<http://www.ishikawa-rofukukyo.jp>  
[info@ishikawa-rofukukyo.jp](mailto:info@ishikawa-rofukukyo.jp)  
 毎月1回 25日発行

## 第12回ライフ・サポートセンター代表者会議 2016 活動計画に向けて



ンティア活動の取り組みを実施されたい。」と提案した。

続いて、この活動における2016年度予算配分(案)及び予算について、上野貞彦事務局長が、「特に参加者の費用負担とライフ・サポートセンターの費用負担を基準に則り行われたい。」と提案説明した。

最後に長山良治

LSC 事務局次長が、活動中における保障制度継続内容と、事業団体支援部会活動の強化に向けた各種活動と具体的な事例などを含め提案した。

その後、参加者から、提案事項に係る質疑や活動資金である交付金の増額要望などが出され、事務局が応答した。

要望については、「事業が華美になっていないか、また、参加者の負担額が基準通りであるかなど費用を検証しつつ、交付金に見合う活動費用の支出として、新年度活動方針に沿い取り組まれない。なお、交付金総額を増額することは出来ないが、各ライフ・サポートセンターの理解があれば配分を見直すことは可能であり、検討してみたい。」とした。

会議の終了後、金沢市福祉局長寿福祉課の竹本真理氏と袖吉みづほ氏の両名を講師に招き「認知症サポーター養成講座」を開催した。

「すでに何回か受講された方もおられるが、

労福協、ライフ・サポートセンターは、3月2日(水)フレンドパーク石川において第12回ライフ・サポートセンター代表者会議を開催した。

初めに西田満明労福協理事長が、「労働者の環境は厳しく、今や働く人の半数以上を非正規社員が占めており、低賃金で生活もままならない人が年々多くなる状況です。また、年金だけでは生活できない高齢者も多くなっています。



西田理事長

正に、ライフ・サポートセンターが進める共助が重要となっており、この活動がより多くの方に共助として届くよう展開していただきたい。」と挨拶した。

2016年度活動計画については、2月に開催した労福協第8回理事会で決定した2016年度活動方針に基づき、浅野正専務理事が、「具体的な活動において、事業団体の事業を支援する活動、地域に貢献するボラ



復習の意味を含めて受講されたい。」と司会者のアナウンスに続き、講座が始められた。

講座は、「認知症を学び、地域で支えよう」として、資料とDVDにより講義され、より具体的な接し方や万一の時の対応についてレクチャーを受けた。受講した方は、オレンジ色のブレスレット(オレンジリング)を受け取り、その時から認知症サポーターとして活動を展開することができるようになった。

最後に光林邦彦副理事長が「我々ライフ・サポートセンターの活動を通じ、共助を進めつつ、労金・全労済などの事業団体を支える活動に向けて一層の協力をお願いする。」と挨拶し、来年度活動に向けた会議を終了した。



光林副理事長

## 第8回理事会



石川労福協は、2月26日(金)フレンドパーク石川において第8回理事会を開催した。

冒頭、西田満明理事長が、「前回理事会において提起し意見を取りまとめた2016年度事業方針を決定し、また、この方針に基づく新年度予算も決定いただき、新年度への準備を進めていきたい。」と開会挨拶をした。

前回理事会において提起し、その後、役員からの意見集約を経た2016年度活動方針(案)とこれに基づく2016年度予算、第55回通常総会開催日程を決定した。

さらに、来年度の事業方針等の決定を受けて、地域ライフ・サポートセンターの活動の軸を提起する第12回ライフ・サポートセンター代表者会議の開催、労働者福祉運動活性化会計の活用のための規定整備等について、それぞれ提案・審議され、いずれも提案どおり承認し、2016年度活動の展開へと前進した。

### これからの行事予定

(3月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
3月31日	木	第87回石川県統一メーデー実行委員会	フレンドパーク石川
4月7日	木	中部労福協 第1回幹事会(～8日)	和歌山市
19日	火	さわやかU 理事会	労済会館
27日	水	石川県勤労者互助会 役員会	金沢市内
5月1日	日	第87回石川県統一メーデー	いしかわ四高記念公園
10日	火	労福協第1回三役会議	フレンドパーク石川
18日	水	北陸労金 推進会議	ホテル日航金沢
〃	〃	石川県勤労者互助会第9回定期総代会	〃
〃	〃	北陸労金 創立15周年記念祝賀会	〃
20日	金	労福協 第1回理事会	フレンドパーク石川
6月10日	〃	労福協 第55回通常総会	〃
〃	〃	金沢LSC 総会	〃
14日	火	中部会館協 平成28年度定期総会(～15日)	彦根市
21日	〃	さわやかU 定期総会	労済会館



## ろうふく・むすび・ネット



労福協は、3月12日(土)第9回ろうふく・むすび・ネット「恋を見つけて

ランチパーティー2016 Spring」を野々市市にあるカフェ・レストラン「プリマベラ」で開催した。

石川県内在住の28歳から43歳までの働く独身男女各20名を募集したところ、応募者数が過去最多の男性73名、女性75名、合計148名となり、抽選で男女各20名合計40名を決定した。

パーティーは、上野貞彦事務局長の主催者挨拶に続き1対1の自己紹介タイムへ。その後、女性にもう一度話をしたい相手を選んでもらう中間投票を行い、中間投票で選ばれた男性と投票した女性が会話する時間を途中設けつつ、ビュッフェ形式でのランチを参加者全員でいただいた。最後の完全フリータイムで意中の人へのアプローチに会場が活気付いたところで、最終の投票とした。

投票結果発表が司会者から紹介され、7組のカップルがめでたく誕生することとなった。

アンケートには、男女それぞれから、「料理がとても美味しかった」「楽しかった」等のコメントがあり、好評を得られたようだった。春らしい陽気の中、和やかな催しとなった。

## さわやかU創立15周年



さわやかU(いしかわ介護ボランティアセンター)は、2000(平成12)年9月30日の設立以来、15

周年を迎えたことで、活動を支えたボランティア会員、歴代及び現役員ら37名が出席し創立15周年感謝の集いを3月5日(土)ANAホリディインホテル金沢スカイにおいて開催した。

集いは、澤信俊理事長の「設立から今日まで、会員団体はもとより、多くのボランティア会員に支えられ今日を迎えられたことに感謝する。公助・共助中心から自己責任を風潮とする現政権は、さらに深刻となる少子高齢社会に逆行す

るものである。共助に取り組む我々の活動が今後とも重要となることから、皆さんの更なるご協力をお願いする。」との挨拶で始まった。その後、歓談する中で、参加者から設立当時の苦労話やボランティア活動で得た感謝の気持ちなどがトークリレーとして行われ、最後に影になり日向になりこれまでの活動を支えてきた女性スタッフに澤理事長等から花束がサプライズで手渡された。そして、ボランティア活動の継続に向けて心を合わせて会を終えた。

## 中部労福協 定期総会



2月24日(水)兵庫県姫路市内において、中部労福協が第43回定期総会を地

域内2府10県の代議員31名の出席で開催した。

中部労福協の総会は、2年に一度の開催であり、2年間の活動総括と向こう2年間の活動方針を審議する機会である。

高田中部労福協会長は、「1月のスキーバス事故の発生や廃棄処分された食品の転売事件、また、トヨタ工場の生産ライン1週間のストップなどは、企業の危機意識の欠落であり管理責任が問われる事件事故である。奨学金問題では、中央労福協と連携を図りアンケートや署名活動を各地で取り組んできた。政府からは所得連動返還型奨学金制度の原資を引き出したが課題は多く残る。本日の定期総会の議論を踏まえ今後とも皆さんのご協力をお願いしたい。」と挨拶した。

総会では、2カ年度の活動報告、2015年度決算報告の承認に続き、2016年度～2017年度の活動方針、2016年度予算が承認された。

また、任期満了に伴う役員改選では、会長に小林茂和歌山県労福協会長が、また事務局長に小山正人同常務理事が就任し、新体制での新年度のスタートとなった。

なお、石川労福協からは、柚木光北陸労金石川県本部長、宮下亮石川労信協理事長、織田泰範全労済石川県本部事業推進部次長、浅野正労福協専務理事が出席した。

労福協専務理事 浅野 正

## 中部会館協議会

中部会館協議会は、3月8日(火)～9日(水)にかけて、京都市内にある会員施設であるラポール京都において本年度第3回幹事会を開催した。

11会員全員が参加して開かれた幹事会では、会員個々の事業運営状況を報告するとともに、運営等にかかる情報交換を行った。

また、次年度総会の開催日程を確認するほか、次年度活動方針(案)及び収支予算(案)を協議し、提案通り総会に諮ることとしたほか、会則の一部を変更する提案についても全会一致で承認した。

協議では、全国会館協議会が限定的に値下げをしてきた年会費を次年度より元の金額に戻すことの妥当性について協議し、「全国会館協議会の有益性がより示される方向で検討を進められ、会費の額を設定されたい。」との進言を踏まえて来週予定される全国会館協議会幹事会に臨むこととした。

なお、2016年度の定期総会は、6月14日(火)～15日(水)に会員会館である彦根勤労福祉会館(滋賀県彦根市内)で役職員研修会と合わせて開催する。

## 全国会館協幹事会



全国会館協議会は、3月17日(木)～18日(金)フレンドパーク石川において

2015年度第2回幹事会を開催した。

役員全員が参加した幹事会では、各ブロックの運営状況や中央労福協関連の報告がされたほか、今後の会員会館の運営にかかる取り組みなどについて提案され、それぞれに質疑が交わされるとともにブロック間の情報交換を行った。

幹事会では、会の存続に係る財政問題について審議し、財源となる会費について、運営面での経費削減、会館協議会の有益性を如何にして出せるかなどについて協議を重ねた。

今後は、各ブロックにおいて会費問題、有益性を享受できる取り組みなどの協議内容について、報告し事前の周知を図ることとした。

また、当初予定していた定期総会日程が、中央労福協の研究集会と重複することから日程調

整することも確認した。

なお、定期総会及び役職員研修会は、9月12日(月)～13日(火)の日程で開催することで担当会館と調整を進めることとして閉会した。

## 中央労福協 地方労福協会議



3月10日(木)から11日(金)の日程で、中央労福協第1回地方労福協会議が東京都内で開催された。

黒河中央労福協副会長の挨拶の後、花井同事務局長がこれまでの経過報告をし、続いて5ブロック労福協からの活動状況が報告された。

その後、下田連合総合組織局組織対策局長が「勤労者の暮らしにかかるサポート事業の当面の確認事項」を踏まえた具体的対応を報告した。

「奨学金問題をめぐる状況と課題」と題した講演では、奨学金問題対策全国会議事務局長の岩重佳治弁護士が「政府は問題が残る所得連動返還型奨学金制度の創設を急いでいるのは、マイナンバーの活用を考えている。」と問題提起した。

2日目の初めに、厚生労働省から「生活困窮者自立支援法の施行状況について」の報告と五つの事例報告があった。

中央労福協の「2016年度活動計画」では、重点課題として①「2016生活底上げ・福祉強化キャンペーン」の取り組み、②奨学金問題に関する取り組み、③生活困窮者自立支援、ライフサポート活動、利用促進・共助拡大の取り組みがあるとして、奨学金問題は、3月22日に院内集会の開催、3月下旬に現在集約した290万筆の署名を政府へ提出する。第2ステージとして、5月10日に政策シンポジウムを開催し、5月まで一般を対象とした署名活動を展開するなどの説明があった。

石川労福協は、中央労福協と連携して奨学金問題に係わるほか、ライフ・サポートセンター活動、自治体への施策に対する要望に取り組んでいくことを予定している。

労福協専務理事 浅野 正



## 金 沢 L S C

### 退職者の確定申告をサポート



金沢地域 LSC は、昨年に引き続き連合石川かなざわ地域協議会と連携して年金(雑所得)や医療費控除などの確定申告のお手伝いを行った。

電話での相談や実際の申告書作成のお手伝いは 28 件となった。

このお手伝いによって、納付申告となった 3 件のほか、還付申告は 14 件で合計約 330 千円となり、払い過ぎていた税金を取り戻すサポートができた。

### ライフ・プランセミナー



金沢地域 LSC は、3 月 12 日(土)労済会館において、連合石川かなざわ地域協議会および石川県勤労者互助会と共催して、35 名の参加により「家計の見直し・マネープランについて学ぼう」をテーマにライフ・プランセミナーを開催した。

高橋昌子講師(暮らしのマネープラン相談センター所長)より、「ライフプランの必要性」「家計の収入・支出の把握」「社会保険・年金・税金」等幅広く説明があった。

講演後、参加者から多くの質問があり関心の高さが伺えた。今後のより良い生活設計に役立てられることを期待する。

金沢地域 LSC 事務局長 今西 十曜治

## 勤 体 協

### 第 50 回県勤労者冬季体育大会

#### 《卓球大会》

2月28日・金沢市営中央市民体育館

3人3ダブルスラージボールの部

【ゴールド】

- ▷男子1組①档の会②白山クラブA③能美クラブA
- ▷男子2組①ぬかクラブ②白山クラブB③チームなるわI
- ▷女子①能美クラブA②MNM③羽昨卓友会

【シルバー】

- ▷男子①白山クラブ②ななおクラブ③金沢大浦公民館A
- ▷女子①FYA②能美クラブ③チームかがやき

3月13日・金沢市営中央市民体育館

3人3ダブルス硬式の部

- ◇男子1組①四十万クラブ②KTS③小松卓協
- ◇男子2組①S55-B②ぬかクラブ③Weekend
- ◇女子1組①NOTOヤンキース星②勤体協B③ネクサスチロル
- ◇女子2組①勤体協A②档の会③金沢ドリーム

#### 《バスケットボール大会》

2月28日・白山市若宮公園体育館

- ①MARIC②γLOOP③Quadcore

3月20日・白山市若宮公園体育館

◇女子1組

- ①TNP?②ルーザース③SUZU

3月20日・津幡運動公園体育館

◇男子3組

- ①ChopperZ②Cager③ジュージュル

#### 《第12回ソフトバレーボール大会》

3月13日・いしかわ総合スポーツセンター

【フリー】

- ▷A①8840B②西南部SVC・B③LAP
- ▷B①イーストパープルB②ほほリアン③ドラゴンマジック
- ▷C①信長②8840A③イーストパープルA

【40歳以上】

- ▷A①EASYZ-B②TONE・C③弥生ソフトバレー
- ▷B①ゆめまるA②TONE・D③SVC輪島
- ▷C①伏見台SVC②なじみウィングB③Mix

【50歳以上】

- ▷A①米丸トゥインクル②デカモニ③七尾SVC
- ▷B①伏見台SVC②SVC大徳-B③さいがわ

【60歳以上】

- ①カサブランカA②カサブランカB③スタークラブ

# 給与振込の指定は〈ろうきん〉へ

2016年3月28日より

## ろうきんキャッシュカードがますます便利に!

『セブン銀行』に加え



や



のATMでも

24時間ご利用いただけます。



※ システムメンテナンスなどにより、一部ご利用いただけない時間帯があります。また、一部設置していない場所もあります。  
※ 時間外手数料(108円・216円)が一旦かかる時間帯もございますが、即時利用口座へお戻しいたします。



時間を気にせずATMのご利用が可能!さらにお預け入れも!

さまざまな場所でご利用でき、ますます便利に!



～ もちろん 『ATMお引出し手数料はどこでも実質0円!』 ～

ご相談・お問い合わせは最寄りの営業店までお願いします!

ZENROSAI NEWS

### この安心を、 家族の成長とともに。

- 医療タイプ
- 医療安心タイプ
- 終身医療5000
- 総合タイプ
- 総合2倍タイプ
- 大型タイプ
- がん保障プラス
- 生きる安心タイプ
- 傷害安心タイプ
- シニア総合タイプ
- シニア医療タイプ
- シニア傷害安心タイプ
- キッズタイプ
- キッズワイドタイプ
- キッズ補給金付プラン

## こくみん共済

個人型国民共済・こくみん共済・国民年金共済・国民健康保険・国民生活年金・個人型国民健康保険・国民年金共済・個人型国民健康保険



全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら  
**全労済**  
全国労働者共済生活協同組合連合会

